

学校名	小平市立小平第一小学校	実践年月日	平成16年10月14日
指導者	山倉 尚・真崎 俊広	授業コード	F - 1

学年	第3学年	教科	社会科
単元名	わたしたちのくらしと商店		
単元の目標	鷹の台地区で行われている販売の仕事に関心をもち、スーパーマーケットの見学などをして人々の仕事について調べ、販売の仕事が自分たちの生活を支えていることや、販売に見られる仕事の特色、国内の他地域などのかかわりについて考える。		
単元の指導計画	<p><u>第1小単元 「買い物調べをしよう」</u> (7時間)</p> <p>家の買い物調べを行い、買い物の仕方を比べ合う。 買い物に行った店と人数を表やグラフにまとめ、どの店で多く買い物をしているかを話し合う。 グラフをもとに買い物地図をつくり、よく行く店のよさについて話し合う。</p> <p><u>第2小単元 「店を調べに行こう」</u> (10時間)</p> <p>スーパーマーケットの店内を見て気付いたことを発表し合うと共に、店内で買い物客の役に立つことを探し、お店見学の見通しをもつ。(本日寺) スーパーマーケットの見学の計画を立てる。 スーパーマーケットの見学の準備や約束ごとの確認をして、自分が調べる観点ごとにインタビューしたり、観察したりして見学をする。 スーパーマーケットの見学を通して、売り場の様子や品物の並べ方など、お客が買いやすくするための工夫があることを考える。 スーパーマーケットで働く人たちの様子や思いを調べ、お客のことを考えた売り方や努力、店の設備がどのように役立っているのかを話し合う。 品物のダンボール箱調べなどを通して、品物の仕入れ先が広く国内外にわたることや、仕入れ方の工夫について話し合う。</p> <p><u>第3小単元 「上手な買い物」</u>(4時間)</p> <p>スーパーマーケットにあるリサイクルボックスなどについて調べ、買い物をしながら消費者である自分たちにもできる工夫について考える。 品質や価格を見ながら上手に買い物をするためこの工夫について話し合う。 「1000円でカレーライスづくりに挑戦」という目あてをもち、学習したことを生かして自分たちで買い物をする。</p>		
本時のねらい	スーパーマーケットの店内を見て気付いたことを発表し合うと共に、店内で買い物客の役に立つことを探し、お店見学の見通しをもつ。(2時間扱い)		

